

＜競技注意事項＞

1. 本選考会は 2014 年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに本選考会申し合わせ事項により実施する。
2. 世田谷区立総合運動場陸上競技場使用上の注意
 - 1) 当該レース競技者以外は、競技エリアへの立ち入りを禁止する。
 - 2) 更衣室は指定された場所を厳守して使用し、荷物は各自で責任を持って管理すること。また、貴重品類は各自で保管し、万一のことがあっても主催者側が責任を負うことはない。
 - 3) 更衣室は使用した選手が使用後清掃すること。
競技場内の電源の使用は一切禁止する。電源の使用が発覚した場合は、使用機器を没収し、主催者側で預かる。
3. 練習について
練習は、13 時 30 分から 15 時 30 分までトラックでの練習を許可する。また、公園内で練習する場合は、円形広場外周を使用し、各組でウォーミングアップ時間を設ける。時間は招集開始 40 分前から招集開始時刻まで練習を許可する。なお、トラックでの練習を許可している時間帯は公園内での練習を禁止とする。
4. ナンバーカードについて
 - 1) ナンバーカードは大学受付の際に正規のものを 2 枚配付する。ただし、オープン 1 組については、招集所にて招集時に配付する。
 - 2) ナンバーカードはそのままの大きさと胸と背に確実につけること。
 - 3) 招集時に配付する腰ナンバー標識を両腰につけること。この腰ナンバー標識はレース終了後に回収する。
5. 当日エントリー変更について
当日のエントリー変更は、14 時 30 分より器具庫（フィニッシュ側）にて行う。様式ⅢとⅣに必要事項を記入し、監督の記名押印の上、提出すること。その際は補欠との交代のみとし、1～4 組間での交代は認めない。また、変更が無い場合でも監督の記名押印のみをして提出すること。なお、オープン 1 組の番組編成は当日エントリー確定後に行なうため、ナンバーは 1～4 組と異なる場合があるので注意すること。
6. 競技者招集について
 - 1) 競技者の招集は器具庫(フィニッシュ側)にて行う。
 - 2) 各組の招集開始・完了時刻は次の通りとする。

組	招集開始時刻	招集完了時刻	競技開始時刻
オープン	1 5 : 3 5	1 5 : 4 5	1 6 : 0 0
第 1 組	1 6 : 1 5	1 6 : 2 5	1 6 : 4 0
第 2 組	1 6 : 5 5	1 7 : 0 5	1 7 : 2 0
第 3 組	1 7 : 3 5	1 7 : 4 5	1 8 : 0 0
第 4 組	1 8 : 1 5	1 8 : 2 5	1 8 : 4 0

- 3) 競技者の競技エリアへの入場は競技役員の指示による。
- 4) 代理人による点呼は一切認めない。
- 5) 招集完了時刻に遅れると、当該種目を棄権したものとして処理するので注意すること。

7. 棄権について

- 1) エントリー変更時点（14:30）で選考レースに出場できる競技者が 8 名に満たない大学は選考対象外とし、オープンレースを含む全てのレースへの出場を認めない。
- 2) 選考レースにおいて、棄権者または失格者が生じ、8 名分の記録がそろわない大学は選考対象外となる。ただし、個人の記録は公認記録として認める。

8. 応援について

- 1) 応援場所は、第 2 曲走路 6 レーンより外側の応援エリア内とする。応援に入る際は東ゲート（100m スタート付近）から入場すること。また、競技中は必ず競技役員の指示に従い応援を行うこと。競技役員の指示に従わない場合は退場を命じることもあるので注意すること。
- 2) チームスタッフエリアをバックストレートに設置する。チームスタッフエリアには各大学 3 名以内（例：監督・コーチ・主務）の入場を許可する。入場時は本連盟役員がエリア内まで誘導するので、入場希望のチームスタッフは 15 時 50 分に正面右入口に集合すること。競技中の入退場は必ずサイドスタンドを経由し、競技エリア内に立ち入らないように注意すること。
- 3) メガホン・鳴り物等による応援、大学を明示するもの（部旗、横断幕、幟等）の使用・掲出は一切禁止する。ただし、バックストレートのチームスタッフエリアには幟を各大学 1 本に限り持ちでの掲出を許可する。
- 4) 東ゲートのトラック内応援可能エリアでは、応援場所を各大学に割り当てる。

9. 全日本大学駅伝への出場枠について

本選考会で 8 名の合計タイムが第 7 位までの大学を秩父宮賜杯第 46 回全日本大学駅伝対校選手権大会出場校として推薦する。なお、7 校目が同タイムの場合は、当該大学代表者の抽選により、出場校を決定する。

10. 計時について

計時はすべて電気計時（0.01 秒）を用いて計測する。

11. 給水について

主催者で水及びスポンジを準備し、給水場所はバックストレート側とする。給水後のコップ、スポンジについては他の競技者の妨害になるような捨て方は厳禁とする。

12. 抗議について

競技会進行中に起きた競技者あるいはチームの行為、または記録や順位に関する抗議は、その競技者あるいはチームの代表者により、結果が正式発表（アナウンス）されてから 30 分以内に、担当総務員（大会本部常駐）を通して口頭で審判長になされなければならない。この時間内に申し出がなければ、何ら問題はなかったものと見なす。

13. 商標等について

競技者が競技場に商標のついた衣類、バックなどを持ち込む場合は、「競技会における広告および展示物に関する規程」を遵守する。基準をこえる商標については必ずテープ等を貼って隠すこと。

14. 応急処置・緊急車輛の手配について

- 1) 競技中の事故等による身体の故障の場合、医師が応急処置を行うが、その後の治療費等は本人負担とする。ただし、2014 年度公益社団法人日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。また、事故の結果に関して本連盟では一切責任は負わないものとする。
- 2) 救急車などの緊急車輛を手配する事態が起こった場合、一刻を争う事態でない限り大会本部および競技場側の許可なく手配をしないこと。手配する場合は、大会本部より車輛の手配を行うので、その際は詳細を大会本部に連絡し、緊急車輛には関係者が必ず 1 名乗車すること。

15. その他

- 1) 本選考会において競技者はビデオ、ラジオ、音楽機器、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技場内に持ち込んで서는ならない。
- 2) 本選考会は不正スタートは 1 回で失格とする。
- 3) 競技場内での競技者への付添は一切認めない。
- 4) 荷物の搬出入について
各大学車輛の公園内への進入、競技場正面横に停車しての荷物搬出入は禁止する。駐車の際は蔵運動公園駐車場、大蔵第 2 運動公園駐車場、砧公園駐車場をそれぞれ利用すること。しかし、満車となり駐車できない場合があるので注意すること。
- 5) 大学で出したゴミは、必ず大学側で持ち帰り、公園等の公共施設への廃棄は厳禁とする。
- 6) 世田谷区立総合運動場陸上競技場の開門時刻は 13 時 00 分、閉門時刻は 20 時 00 分とする。結果発表後は競技場内ではミーティング等を行わず速やかに退場すること。
- 7) 盗難・紛失について
主催者側で預かった遺失物等については学連控室(女子更衣室)で一時管理するが、その他のものについては一切責任を負わない。各大学が責任をもって荷物を管理すること。
- 8) 競技場収容人数により、競技場内への入場規制を実施する場合がある。
- 9) その他、不明な点については大会総務に問い合わせること。